

平成17年度事業計画及び当初予算

平成17年度は、公益法人としてこの先10年を見据えた第二次長期10ヵ年活動計画を作成し、時代のニーズにいち早く対応できる柔軟性と多様性を備えることが急務と言える。これまで培ってきた経験と業績をこの先10年堪えうるものへと発展させ、広く地域の人々に受け入れられるものにしてゆかなければならない。そのためには、個々人の力だけではなく地域同士の協力が不可欠であり、その中核は支部組織である。このような情勢の中、理事会では緊急課題への対応に積極的取り組みとともに事業の安定化と拡大を図り、それに伴う規約の整備も随時進め、次の時代に繋がる活動を遂行して行きたいと考える。

1. 第二次長期10ヵ年活動計画の策定

第一次長期10ヵ年活動計画のほぼ達成を受け、より時代のニーズに即した活動計画が求められている今、平成19年度を待たずに1年前倒しの平成18年度から第二次長期10ヵ年活動計画を施行できるよう検討する。一方、近々対処しなければならない事務局の移転やそれに伴う事務員の増員、会費値上げの検討なども平行して作業を進めなければならない。第二次長期10ヵ年活動計画案については本年秋頃には企画調整委員会の答申を受け、理事会審議に入る予定である。

2. 支部活動への支援と連携の強化

教育部との連携強化や新たな事業への挑戦を支援するため昨年度と同額の支部連絡費を計上し、支部連絡協議会主導の基、支部組織の活動強化を図る。併せて、支部組織の再編についても具体的議論を進め、道士会と支部組織のそれぞれの役割を明確化し、作業療法の啓発活動の拠点として支援を行ってゆく。

3. 道内作業療法士の質的向上

今年度は現職者研修会を充実させ、生涯教育制度の更なる安定化を図る。また、SIGの認定は支部を除いても30団体を超え、積極的な参加が伺える。今後はSIGとの連携のなかで新たな形態の研修会を企画してゆく。また、新人研修会では受講料を一律一講座500円とし、受講料の不公平感を是正すると共に、講習会も含め支部開催を昨年度同様積極的に開催してゆく。

4. 公的活動の推進

作業療法普及・啓発のためのメディア戦略の具体化、現広報活動の見直し及び強化の検討、派遣事業等の調査を実施する。併せて第二次長期10ヵ年活動計画に反映させる。

1. 関連各法の改正、保険制度の見直しに対する情報収集の強化と迅速な対応

平成18年度に予定されている介護保険制度の見直しや診療報酬の改定に関する情報の収集、及び今年度からスタートした個人情報保護法や動向が注目される障害者自立支援法案などへ迅速な対応が出来るよう、関連部所の横の連携を強化してゆく。

【事務局】

【総務部】

1. 会議運営；平成17年度定期総会の開催、理事会開催（年8回）、三役会開催（年10回）
2. 定期刊行物の発送及び保管
3. 公文書接受・発行
4. 士会事務所の移転及び事務員勤務態勢の検討
5. 理事研修会の開催

【調査部】

1. 会員基本デ - タ管理
2. ホームページの管理運営
3. ホームページ内容の再検討
4. OT協会会員管理システムの管理・運営
5. 会員名簿の作成
6. 個人情報保護法への対応の検討

【渉外部】

1. 行政、他団体関連事業への協力・提言
2. 儀礼、新年交礼会出席
3. 都道府県作業療法士連絡協議会会議の出席
4. 当事者団体等への委員・講師派遣、後援協力
5. 公共事業関連の情報収集・企画検討

【財務部】

1. 平成17年度予算執行の管理
2. 平成17年度中間決算・補正予算
3. 平成17年度収支決算書の作成
4. 平成18年度予算案の作成
5. 会費の徴収；年会費徴収方法の変更
会費の納入管理をファイナンシャル会社に委託し金融機関及びコンビニでの支払も可能な振り込みシステムを導入
6. 会費値上げの検討
第二次長期10ヵ年活動計画に基づいて検討

【学術部】

1. 北海道作業療法22巻1,2号の編集・発行及び特別号（学会誌）の発行
2. 急性期作業療法効果研究プロジェクトの遂行
3. 学術奨励賞選考（旭川学会）
4. 学術情報の提供
5. 学術奨励システムの検討

【教育部】

1. 講習会；7回,8会場（支部開催4回）/年
2. 新人研修会；6回,12会場（支部開催6回）/年
3. 現職者研修会；4回/年（札幌）
4. PT・OT合同研修会；1回/年（札幌）
2. 生涯教育制度ポイント認定の運営
3. 新人研修会受講料の改定（一律一講座500円）

【福利部】

1. 新卒者の就職状況把握
2. 新卒者への士会入会勧誘
3. 新入会員歓迎会
4. 団体保険管理・運営
4. 研修会等での託児所運営支援
5. 施設情報の収集
7. 福利相談
8. 倫理問題に関する情報収集・検討
9. 平成18年新年交礼会実施

【広報部】

1. 道士会ニュースの定期発行（年6回）
2. ニュース編集マニュアルの作成
3. サテライト通信員体制の維持・運営
4. 編集班の複数化
5. 外部取材活動の整備
6. マスメディアを利用した広報活動の検討
事業部との共同事業

【事業部】

1. 道庁パネル展出展
2. 作業療法推進月間「高校生一日リハビリ見学」の実施
3. 地域住民啓発活動「市民公開講座」の開催

4. マスメディアを利用した広報活動の検討
広報部との共同事業
5. 委託事業等の協力；「きたのくに いきいき福祉健康フェア2005」への協賛

【保険部】

1. 情報収集活動；平成18年度改定予定の医療・介護報酬制度についての情報収集
厚生労働省情報、医療・介護関係新聞等からの収集
2. 会員への広報活動
 - 1) ホームページ、士会ニュースを用いた情報提供
 - 2) 保険制度等に関するサイトの紹介
1. 学習会の実施
2. 保険相談

【支部連絡協議会】

1. 支部連絡協議会会議の開催；第1回5月14日 第2回未定
2. 支部規約制定の援助（札幌、空知支部）
3. 各支部の年度活動報告・計画、年度会計報告・予算、及び活動状況の集約と調整
4. 委員会と支部間の連絡調整
3. 支部活動への助言、指導

【常設委員会】

【総会議事運営委員会】

1. 平成18年度第14回定期総会開催準備及び運営

【学会評議委員会】

1. 平成17年度第36回旭川学会の支援
2. 平成18年度第37回札幌学会の支援
3. 平成19年度第38回、平成20年度第39回学会開催地及び学会長の検討
4. 「学会運営の手引き」の見直し
5. 第36回旭川学会の参加者の動向調査

【企画調整委員会】

1. 第二次長期10カ年計画の具体案の作成
2. 緊急的且つ今日的課題への対応
3. 各部局間の調整

【特設委員会】

【規約検討委員会】

1. 新規約原案の作成及び規約の見直し作業
第二次長期10カ年活動計画に基づいて検討

【支部活動計画】

札幌支部

1. 区代表者会議
2. ブロック連絡会打合せ会議
3. ブロック連絡会

石狩支部

1. 事務局；支部総会の開催
2. 教育部；症例検討会・勉強会の開催（2回程度）
臨床研究会の発足
3. 福利部；新人歓迎

空知支部

1. 事務局；支部総会・支部役員会（1回程度）の開催
2. 教育部；支部研修会（1～2回程度）
3. その他；派遣業務（南空知地域リハビリテーション推進会議）

後志支部

1. 事務局；支部総会の開催
2. 教育部；新人歓迎会・新年会の開催
3. その他；派遣業務（後志地域リハビリテーション推進会議）

日胆支部

1. 事務局
 - 1) 支部総会の開催
 - 2) 文書接受・発行
 - 3) 支部会員名簿作成および管理・会員異動の把握
 - 4) 新人歓迎会（支部総会終了後）
- < 室蘭地区 >
 - 1) 事務局；文書接受・発行、室蘭地区会員名簿作成・管理、会員異動の把握、各種連絡業務
 - 2) 教育部；研修会の企画・運営（3回）
 - 3) 福利部；懇親会の開催（2回）
 - 4) その他
派遣事業；西胆振地域リハビリテーション推進会議への協力
- < 苫小牧地区 >
 1. 事務局；支部役員会議の開催、経理・連絡業務
 2. 教育部；勉強会・研修会（3～4回）の開催
 3. 福利部；親睦会の開催

道南支部

1. 事務局
 - 1) 支部総会、支部役員会(12回)の開催
 - 2) 文書接受・発行
 - 3) 支部会員名簿作成・管理、会員異動の把握
2. 教育部；支部勉強会・講習会（5回）
PT.OT.ST 合同研修会（1回）
道士会新人研修会（2回）
3. 広報部；文書伝達・連絡網の作成、広報誌の発行
4. 福利部；新人歓迎会・忘年会等（4回）の開催、慶弔関係業務
5. その他
 - 1) 派遣事業；南渡島地域リハビリテーション推進会議
北渡島檜山地域リハビリテーション推進会議
市民健康まつり
総合福祉センターまつり
専門学校非常勤講師
函館市・南渡島・渡島北部介護認定審査会委員

道北支部

1. 事務局；支部総会・支部役員会（7回）の開催、公文書発行など
2. 教育部；支部講習会（4回）
支部企画運営道士会主催講習会（1回）
道士会新人研修会（2回）
3. 広報部；機関紙の発行（3回）
4. 福利部；新人歓迎会、忘・新年会等（4回）の開催

5. その他：第36回北海道作業療法学会の企画・運営

十勝支部

1. 事務局；支部総会・役員会（12回）の開催
2. 教育部；支部勉強会（6回）の開催
3. 福利部；新人歓迎会の開催
4. 広報部；会員への情報開示・提供
5. その他；道士会、自治体などからの要請に対応・協力

根釧支部

1. 事務局
 - 1) 支部総会・支部役員会（5回）の開催
 - 2) 会員名簿の作成
2. 教育部；支部勉強会・研修会（5回）
3. 広報部；支部ニュースの発行（5回）、学校教育との交流
4. 福利部；懇親会
5. その他
 - 派遣事業；くしろ健康まつり

網走支部

1. 事務局
 - 1) 支部総会・支部役員会（12回）の開催
 - 2) 支部会員名簿作成・管理、会員異動の把握
2. 教育部；支部研修会（3回）
 - 他団体との研修会
 - 支部企画運営道士会主催講習会
 - 道士会新人研修会の受諾
3. 広報部；広報誌の発行（4回）
4. 福利部；新人歓迎会・懇親会等（4回）の開催
 - 研修会時の託児の管理